

## 目次

2ページ	■ 建築物の新築、増築、改築若しくは移転
3ページ	■ 建築物の外観を変更することとなる修繕若しくは模様替
4ページ	■ 建築物の外観を変更することとなる色彩の変更
4ページ	■ 既存不適格物件の色彩が既存不適格の場合の同色の塗替
5ページ	■ 工作物の新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替
6ページ	■ 工作物の外観を変更することとなる色彩の変更、又は色彩が既存不適格の場合の同色の塗替
7ページ	■ 開発行為
8ページ	■ 土地の造成（墓地・資材置場・駐車場）
8ページ	■ 物件の堆積
9ページ	■ 木竹の伐採

■ 建築物の新築、増築、改築若しくは移転

- ・ A4紙ファイルに綴じ、正副2部をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ 縮尺は、A3～A4に納まる程度で、明示すべき事項が判別可能な、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真  (A4に4～6枚程度の写真サイズで印刷)	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	配置図	・ 緑化計画 ・ 外構計画 ・ 設備位置 (要修景) の明示	当該敷地内における建築物又は工作物の位置を表示すること 方位、縮尺、敷地境界及び建築物及び工作物の寸法 土地の高低、道路及び隣地との高低差 外構計画（門・塀・柵・擁壁等とその形状・高さ・色彩、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	各階平面図	・ 設備位置 (要修景) の明示	縮尺、方位 間取、各室の用途及び寸法 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	屋根伏図 R階平面図	・ 色彩 ・ 材質 仕上 ・ 設備位置 (要修景) の明示	縮尺、方位 各部分の寸法、勾配 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト、太陽光パネル等）→修景（目隠し等）が必要 仕上方法（各部分ごとの材質及び色彩を示したもの）（露出する建築設備の仕上も示すこと）
—	立面図（全側面）  (多角形の場合もそれぞれの面)	・ 彩色 ・ マンセル値 ・ 仕上方法 ・ 設備位置 (要修景) の明示	全側面を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト、太陽光パネル等）→修景（目隠し等）が必要 仕上方法（各部分毎の材質、仕上、マンセル値）（露出する建築設備（目隠し）の高さ、色彩）
—	断面図 (2断面以上)	—	2断面以上を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配
—	外構立面図 (当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したもの)	・ 彩色 ・ 色彩 の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したもの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 当該計画建築物及び工作物 露出する設備の位置・高さ（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	モニタージュ写真 (周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成)	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 原則として、歩行者の視点で作成すること

## ■ 建築物の外観を変更することとなる修繕若しくは模様替

- ・ A4紙ファイルに綴じ、**正副2部**をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ **縮尺**は、**A3～A4**に納まる程度で、明示すべき事項が**判別可能な**、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真  (A4に4～6枚程度の写真サイズで印刷)	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	配置図	・ 緑化計画 ・ 外構計画 ・ 設備位置 (要修景) の明示	当該敷地内における建築物又は工作物の位置を表示すること 方位、縮尺、敷地境界及び建築物及び工作物の寸法 土地の高低、道路及び隣地との高低差 外構計画（門・塀・柵・擁壁等とその形状・高さ・色彩、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	各階平面図	・ 設備位置 (要修景) の明示	縮尺、方位 間取、各室の用途及び寸法 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	屋根伏図 R階平面図	・ 色彩 ・ 材質 仕上 ・ 設備位置 (要修景) の明示	縮尺、方位 各部分の寸法、勾配 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト、太陽光パネル等）→修景（目隠し等）が必要 仕上方法（各部分ごとの材質及び色彩を示したもの）（露出する建築設備の仕上も示すこと）
—	立面図（全側面）  （多角形の場合もそれぞれの面）	・ 彩色 ・ マンセル値 ・ 仕上方法 ・ 設備位置 (要修景) の明示	全側面を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト、太陽光パネル等）→修景（目隠し等）が必要 仕上方法（各部分毎の材質、仕上、マンセル値）（露出する建築設備（目隠し）の高さ、色彩）
—	断面図 (2断面以上)	—	2断面以上を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配
—	外構立面図  (当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したものを)	・ 彩色 ・ 色彩 の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したもの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 当該計画建築物及び工作物 露出する設備の位置・高さ（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	モニタージュ写真  (周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成)	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 原則として、歩行者の視点で作成すること

■ 建築物の外観を変更することとなる色彩変更

■ 建築物の外観色彩が既存不適格の場合の塗替

- ・ A4紙ファイルに綴じ、**正副2部**をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ **縮尺**は、**A3～A4**に納まる程度で、明示すべき事項が**判別可能な**、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真  (A4に4～6枚程度の写真サイズで印刷)	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	配置図	・ 緑化計画 ・ 外構計画 ・ 設備位置 (要修景) の明示	当該敷地内における建築物又は工作物の位置を表示すること 方位、縮尺、敷地境界及び建築物及び工作物の寸法 土地の高低、道路及び隣地との高低差 外構計画（門・塀・柵・擁壁等とその形状・高さ・色彩、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	立面図（全側面）  (多角形の場合もそれぞれの面)	・ 彩色 ・ マンセル値 ・ 仕上方法 ・ 設備位置 (要修景) の明示	全側面を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト、太陽光パネル等）→修景（目隠し等）が必要 仕上方法（各部分毎の材質、仕上、マンセル値）（露出する建築設備（目隠し）の高さ、色彩）
—	外構立面図  (当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したもの)	・ 彩色 ・ 色彩 の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したもの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 当該計画建築物及び工作物 露出する設備の位置・高さ（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	モニタージュ写真  (周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成)	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと  原則として、歩行者の視点で作成すること

■ 工作物の新設、増築、改築若しくは移転

- ・ A4紙ファイルに綴じ、正副2部をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ 縮尺は、A3～A4に納まる程度で、明示すべき事項が判別可能な、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真 （A4に4～6枚程度の写真サイズで印刷）	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	配置図	・ 緑化計画 ・ 外構計画 ・ 設備位置 （要修景） の明示	当該敷地内における建築物又は工作物の位置を表示すること 方位、縮尺、敷地境界及び建築物及び工作物の寸法 土地の高低、道路及び隣地との高低差 外構計画（門・塀・柵・擁壁等とその形状・高さ・色彩、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	立面図（全側面）  （多角形の場合もそれぞれの面）	・ 彩色 ・ マンセル値 ・ 仕上方法 ・ 設備位置 （要修景） の明示	全側面を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト、太陽光パネル等）→修景（目隠し等）が必要 仕上方法（各部分毎の材質、仕上、マンセル値）（露出する建築設備（目隠し）の高さ、色彩）
—	外構立面図  （当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したもの）	・ 彩色 ・ 色彩 の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したもの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 当該計画建築物及び工作物 露出する設備の位置・高さ（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	モンタージュ写真  （周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成）	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 原則として、歩行者の視点で作成すること

■ 工作物の外観を変更することとなる色彩変更、又は色彩が既存不適格の場合の塗替

- ・ A4紙ファイルに綴じ、**正副2部**をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ **縮尺**は、**A3～A4**に納まる程度で、明示すべき事項が**判別可能な**、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真  (A4に4～6枚程度の写真サイズで印刷)	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	配置図	・ 緑化計画 ・ 外構計画 ・ 設備位置 (要修景) の明示	当該敷地内における建築物又は工作物の位置を表示すること 方位、縮尺、敷地境界及び建築物及び工作物の寸法 土地の高低、道路及び隣地との高低差 外構計画（門・塀・柵・擁壁等とその形状・高さ・色彩、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等 露出する設備の位置（バットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）
—	立面図（全側面）  (多角形の場合もそれぞれの面)	・ 彩色 ・ マンセル値 ・ 仕上方法 の明示	全側面を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配 仕上方法（各部分毎の材質、仕上、マンセル値）（露出する建築設備（目隠し）の高さ、色彩）
—	外構立面図  (当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したもの)	・ 彩色 ・ 色彩 の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したものの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 当該計画建築物及び工作物 露出する設備の位置・高さ（バットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→修景（目隠し等）が必要
—	モニタージュ写真  (周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成)	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと  原則として、歩行者の視点で作成すること

## ■ 開発行為

- ・ **A4紙ファイル**に綴じ、**正副2部**をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ **縮尺**は、**A3～A4**に納まる程度で、明示すべき事項が**判別可能な**、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真  (A4に4～6枚 程度の写真サイ ズで印刷)	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	土地利用計画図	・ 開発区域 ・ 土地レベル ・ 区画割 ・ 道路 ・ 擁壁 ・ 切土盛土 の明示	設計図又は施工方法を明らかにすること 方位、縮尺、敷地境界、予定敷地境界、予定道路 土地の高低、道路及び隣地との高低差、切土又は盛土をする土地の部分 建築物及び工作物の位置（予定がある場合） 外構計画（門、塀、垣、柵、空地、通路、アメニティ施設等）（予定がある場合） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（予定がある場合） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等
—	土地断面図	・ 切土盛土	行為前後の土地の状況を対比できる断面図
—	立面図又は展開図 (工作物がある場合)	・ 彩色 ・ マンセル値 ・ 仕上方法 の明示	全側面を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配 仕上方法（各部分ごとの材質及び色彩を示したもの）
—	擁壁構造図	—	—
—	外構立面図 (当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したもの)	・ 彩色 ・ 色彩 の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したもの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等お願いいたします） 当該計画建築物及び工作物 露出する設備の位置（パットマウント、キュービクル、受水槽、空調室外機、給湯器、排気ダクト等）→ 修景（目隠し等）が必要
—	モニタージュ写真 (周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成)	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 原則として、歩行者の視点で作成すること
—	建築物及び工作物の概要（予定も含む）	—	用途、構造、階数、規模等

■ 土地の造成（墓地・資材置場・駐車場）

■ 物件の堆積

- ・ A4紙ファイルに綴じ、**正副2部**をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ 縮尺は、**A3～A4**に納まる程度で、明示すべき事項が**判別可能な**、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真  (A4に4～6枚程度の写真サイズで印刷)	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	土地利用計画図	・ 墓石等 ・ 資材等 ・ 堆積物等 ・ 緑化計画 ・ 外構計画 ・ 設備位置 (要修景) の明示	当該敷地内における土地利用状況を明らかにし、建築物及び工作物の位置を表示すること 方位、縮尺、敷地境界、予定道路 土地の高低、道路及び隣地との高低差、切土又は盛土をする土地の部分 建築物及び工作物の位置、高さ及び構造 外構計画（門、塀、垣、柵、空地、通路、照明、アメニティ施設等） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度）） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等 墓石、資材、堆積物、設備等
—	立面図 (資材や堆積物の積上げ状況)	—	敷地の全側面を作成すること 縮尺 地盤面、各部分の高さ及び勾配 墓石、資材、堆積物、設備等
—	土地断面図	・ 切土盛土	行為前後の土地の状況を対比できる断面図
—	外構立面図 (当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したもの)	・ 彩色 ・ 色彩 の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明、アメニティ施設等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したもの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度））（ハッチング等明示すること） 当該計画地の建築物及び工作物 露出する設備の位置→修景（目隠し等）が必要
—	モニタージュ写真 (周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成)	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと  原則として、歩行者の視点で作成すること

■ 木竹の伐採

- ・ A4紙ファイルに綴じ、**正副2部**をご提出ください。控えが必要な場合は任意でご用意ください。
- ・ 縮尺は、**A3～A4**に納まる程度で、明示すべき事項が**判別可能な**、縮尺としてください。（※規模が大きい場合はご相談ください）

ダウンロード	図書の種類	明示すべき事項等	
○	景観事前協議書 行為の届出書	—	—
○	委任状	—	—
○	景観チェックシート	—	—
—	付近見取図	—	当該敷地の周辺の状況を表示すること 縮尺、方位、道路及び近隣公共施設その他の目標となる地物 敷地境界より100メートルの線と100メートル以内の景観要素の位置及び名称 敷地境界より100メートル以内の景観要素の状況写真（下記）の撮影位置と撮影方向
—	写真	カラー写真  （A4に4～6枚程度の写真サイズで印刷）	当該区域、周辺の状況（街並み）を撮影すること 現況を示すものであること 当該敷地と隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を、隣接敷地を含めて示すこと（隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと） 敷地境界より100メートル以内の景観要素や街並みの状況を撮影すること
—	伐採又は移植の計画図	緑化部分を彩色すること	縮尺、方位 行為前後の状況を示すこと 伐採、移植、新植樹木の種類、高さ、本数（又は密度） 敷地に接する公共施設（道路・公園等） 隣接敷地建築物・工作物の配置、高さ（階数）、用途等
—	外構立面図 （当該敷地の隣接する公共施設（道路、公園等）からの見え方を示すものであり、立面図に外構及び植栽を記載したもの）	・ 彩色 ・ 色彩の明示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 外構計画（門・塀・柵・擁壁等、駐車、駐輪、ごみ置場、外構床仕上と色彩、照明等） 工作物、門、塀、柵、擁壁等の形状、高さ、仕上方法（各部分ごとの材質、及び色彩を示したもの） 緑化計画（位置、樹種、高さ、本数（又は密度）） 当該計画地の建築物及び工作物 露出する設備の位置→修景（目隠し等）が必要
—	モニタージュ写真 （周辺状況が分かる写真に、外構立面図又は完成予想図を合成）	カラー表示	隣接する公共施設が複数あるときは、各公共施設からの見え方をそれぞれ示すこと 原則として、歩行者の視点で作成すること